2027年3月期 中間連結会計期間
連結決算の概況

株式会社 キムラタン

2026年11月11日

連結経営成績　売上高

不動産販売の反動減とアパレル事業の縮小により前年同期比6.0%減収

不動産賃貸は堅調に推移し完成工事高も増加

（単位：百万円）	2026年3月期 中間期		2027年3月期 中間期		増減額	増減率
	実績	売上比	実績	売上比		
売上高	1,362	100.0%	1,280	100.0%	△82	△6.0%
売上総利益	366	26.9%	376	29.4%	+9	+2.6%
販管費	336	24.7%	305	23.8%	△31	△9.3%
営業利益	30	2.2%	71	5.6%	+40	+134.2%

連結経営成績　売上総利益

不動産事業の収益改善等により売上総利益率は前年同期比2.5ポイント改善

減収の一方、売上総利益は前年同期比2.6%増加

（単位：百万円）	2026年3月期 中間期		2027年3月期 中間期		増減額	増減率
	実績	売上比	実績	売上比		
売上高	1,362	100.0%	1,280	100.0%	△82	△6.0%
売上総利益	**366**	**26.9%**	**376**	**29.4%**	**+9**	**+2.6%**
販管費	336	24.7%	305	23.8%	△31	△9.3%
営業利益	30	2.2%	71	5.6%	+40	+134.2%

連結経営成績　販売費・一般管理費

アパレル事業の費用削減と本部経費の削減等により前年同期比9.3%減少

人件費、物流関連費用、販売関連費用が減少

（単位：百万円）	2026年3月期 中間期		2027年3月期 中間期		増減額	増減率
	実績	売上比	実績	売上比		
売上高	1,362	100.0%	1,280	100.0%	△82	△6.0%
売上総利益	366	26.9%	376	29.4%	+9	+2.6%
販管費	**336**	**24.7%**	**305**	**23.8%**	**△31**	**△9.3%**
営業利益	30	2.2%	71	5.6%	+40	+134.2%

連結経営成績　営業損益

不動産事業の増益とアパレル事業の損失縮小により営業利益は134.2%増加
売上総利益の増加と販管費の削減により71百万円の営業利益を確保

（単位：百万円）	2026年3月期 中間期		2027年3月期 中間期		増減額	増減率
	実績	売上比	実績	売上比		
売上高	1,362	100.0%	1,280	100.0%	△82	△6.0%
売上総利益	366	26.9%	376	29.4%	+9	+2.6%
販管費	336	24.7%	305	23.8%	△31	△9.3%
営業利益	**30**	**2.2%**	**71**	**5.6%**	**+40**	**+134.2%**

セグメント情報

不動産事業は減収ながら大型物件の売却が寄与し増益

アパレル事業は構造改革により損失縮小。ウェアラブル事業は前年同期並み

（単位：百万円）	2026年3月期 中間期		2027年3月期 中間期		増減額	
	売上高	セグメント利益	売上高	セグメント利益	売上高	セグメント利益
不動産事業	1,212	92	1,175	106	△36	+13
アパレル事業	130	△57	86	△31	△44	+25
ウェアラブル事業	19	△3	18	△3	△1	+0
計	**1,362**	**30**	**1,280**	**71**	**△82**	**+40**
調整額	–	△0	–	–	–	+0
中間 連結損益計算書	**1,362**	**30**	**1,280**	**71**	**△82**	**+40**

連結経営成績　営業外損益・特別損益

支払利息の増加等があるものの、営業増益により経常損失は2百万円へ縮小
法人税等42百万円を計上し、中間純損失は44百万円（前年同期54百万円）

（単位：百万円）	2026年3月期 中間期	2027年3月期 中間期	増減額	増減要因等
営業利益	30	71	+40	
営業外収益	35	26	△8	受取保険金17百万円を計上
営業外費用	94	100	+6	支払利息が67百万円から77百万円へ増加
経常利益	**△28**	**△2**	**+25**	
特別利益	0	―	△0	
特別損失	0	―	△0	
法人税等	26	42	+15	法人税等が15百万円増加
中間純利益	**△54**	**△44**	**+10**	

連結財政状態

大型物件の売却と借入金返済等により総資産は488百万円減少

販売用不動産は金額減少も物件数は26件から37件へ増加、自己資本比率17.1%

（単位：百万円）	2026年3月期	2027年3月期 中間期	増減	増減要因等
総資産	9,846	9,357	△488	
流動資産	1,929	1,558	△371	販売用・仕掛販売用不動産が計199百万円減少
固定資産	7,916	7,799	△117	
有形固定資産	7,252	7,164	△87	減価償却等による減少
無形固定資産	569	540	△28	のれんが25百万円減少
投資その他	95	94	△1	
負債	8,199	7,755	△444	
借入金	7,360	6,909	△451	物件売却に伴う返済及び約定返済が進展
純資産	1,646	1,602	△44	
自己資本比率	16.7%	17.1%	+0.4pt	

キャッシュ・フローの状況

棚卸資産の減少等により営業キャッシュ・フローは351百万円の収入

（単位：百万円）	2026年3月期 中間期	2027年3月期 中間期	前年同期比
営業C/F	**792**	**351**	**△440**
税金等調整前利益	△28	△2	+25
減価償却費	95	119	+24
のれん償却額	25	25	0
売上債権の増減	124	12	△111
棚卸資産の増減	399	243	△155
仕入債務の増減	24	△23	△48
その他	151	△24	△176
投資C/F	**△369**	**△28**	**+340**
財務C/F	**△326**	**△451**	**△125**
現金･同等物期末残高	**300**	**284**	**△16**

2027年3月期通期業績予想

2026年5月13日公表の通期連結業績予想を据え置き

不動産事業の収益力強化、アパレル事業の収益改善及びウェアラブル事業の成長に取組む

（単位：百万円）

	2026年3月期 通期実績	2027年3月期 通期予想	増減額	増減率
売上高	2,533	2,950	+416	16.5%
営業利益	91	260	+168	184.9%
経常利益	△57	100	+157	―
当期純利益	△98	25	+123	―

将来情報についての注意事項

本資料における当社および当社グループの今後の計画、見通し、戦略等の将来情報に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報から合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績等の結果は、想定と大きく異なる可能性があります。

これら将来情報に関する記述には、多様なリスクや不確実性が内在しております。